

\*\*\*\*\*

令和 4 年 第 2 回 臨時会

# 上富良野町議会会議録

\*\*\*\*\*

令和 4 年 2 月 1 4 日

上富良野町議会

# 目 次

第1号（2月14日）

○議 事 日 程	1
○出 席 議 員	1
○欠 席 議 員	1
○遅 参 議 員	1
○早 退 議 員	1
○地方自治法第121条による説明員の職氏名	1
○議会事務局出席職員	1
○開会宣告・開議宣告	2
○議会運営等諸般の報告	2
○日程第 1 会議録署名議員の指名について	2
○日程第 2 会期の決定について	2
○日程第 3 議案第1号 令和3年度上富良野町一般会計補正予算(第13号)	2
○日程第 4 議案第2号 南部地区土砂流出対策工事(ベベルイ川)(R3国債)請負契約の締結について	4
○日程第 5 仮議長の選任を議長に委任することについて	5
○閉 会 宣 告	5

## 令和4年第2回上富良野町議会臨時会付議事件一覧表

議案 番号	件 名	議決月日	結 果
1	令和3年度上富良野町一般会計補正予算(第13号)	2月14日	原案可決
2	南部地区土砂流出対策工事(ベベルイ川)(R3国債)請負契約 の締結について	2月14日	原案可決

## ○議事日程

- 第 1 会議録署名議員の指名について  
第 2 会期の決定について 2月14日 1日間  
第 3 議案第1号 令和3年度上富良野町一般会計補正予算(第13号)  
第 4 議案第2号 南部地区土砂流出対策工事(ベベルイ川)(R3国債)請負契約の締結について  
第 5 仮議長の選任を議長に委任することについて
- 

## ○出席議員(14名)

- |     |       |     |        |
|-----|-------|-----|--------|
| 1番  | 元井晴奈君 | 2番  | 北條隆男君  |
| 3番  | 高松克年君 | 4番  | 中瀬実君   |
| 5番  | 金子益三君 | 6番  | 中澤良隆君  |
| 7番  | 米沢義英君 | 8番  | 荒生博一君  |
| 9番  | 佐藤大輔君 | 10番 | 今村辰義君  |
| 11番 | 小林啓太君 | 12番 | 小田島久尚君 |
| 13番 | 岡本康裕君 | 14番 | 村上和子君  |
- 

## ○欠席議員(0名)

---

## ○遅参議員(0名)

---

## ○早退議員(0名)

---

## ○地方自治法第121条による説明員の職氏名

- |              |       |        |       |
|--------------|-------|--------|-------|
| 町長           | 斉藤繁君  | 副町長    | 佐藤雅喜君 |
| 総務課長         | 宮下正美君 | 保健福祉課長 | 鈴木真弓君 |
| 建設水道課土木建設班主幹 | 菊地敏君  |        |       |
- 

## ○議会事務局出席職員

- |    |       |    |       |
|----|-------|----|-------|
| 局長 | 深山悟君  | 次長 | 飯村明史君 |
| 主事 | 真鍋莉奈君 |    |       |

午前10時00分 開会  
(出席議員 14名)

### ◎開会宣告・開議宣告

○議長(村上和子君) 御出席まことに御苦労に存じます。ただいまの出席議員は14名でございます。

これより令和4年第2回上富良野町議会臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

### ◎議会運営等諸般の報告

○議長(村上和子君) 日程に入るに先立ち、議会運営等諸般の報告をいたさせます。

事務局長。

○事務局長(深山 悟君) 御報告申し上げます。

本臨時会は2月10日に告示され、同日議案等の配布を行い、その内容につきましては、お手元に配付の議事日程のとおりでございます。

本臨時会に提出の案件は、町長から提出の議案2件であります。議案第2号、南部地区土砂流出対策工事(ベベルイ川)(R3国債)請負契約の締結についての議案は、本日配付したところであります。

本臨時会の説明につきましては、町長以下、関係者の出席を求め、別紙のとおり出席しております。

以上であります。

○議長(村上和子君) 以上をもって、議会運営等諸般の報告を終わります。

### ◎日程第1 会議録署名議員の指名について

○議長(村上和子君) 日程第1 会議録署名議員の指名についてを行います。

会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により、議長において、

12番 小田島 久 尚 君

13番 岡 本 康 裕 君

を指名いたします。

### ◎日程第2 会期の決定について

○議長(村上和子君) 日程第2 会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は、本日1日間といたしたいと思えます。これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(村上和子君) 御異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日間と決定いたしました。

### ◎日程第3 議案第1号

○議長(村上和子君) 日程第3 令和3年度上富良野町一般会計補正予算(第13号)を議題といたします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

総務課長。

○総務課長(宮下正美君) ただいま上程いただきました議案第1号令和3年度上富良野町一般会計補正予算(第13号)につきまして、提案の要旨を御説明申し上げます。

本件は、平成16年度から供用開始した保健福祉総合センターかみんの温水ボイラー2基について、供用開始からすでに17年を経過し、これまでその更新時期および財源の確保について検討を進めてまいりました。

今般、特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し、来年度からの2か年に分けて更新することを計画したところであります。施設の通常利用を行いながら、暖房の必要となる時期までに更新を終わらせるためには、そのスケジュールの関係上、今年度からの実施計画の着手が必要なことから、その所要額の補正および繰越明許費の追加をお願いするものであります。

なお、実施設計に必要な財源については、予備費を充当し、補正予算を調整したところであります。

それでは以下、議案の説明につきましては、議決項目の部分についてのみ説明をし、予算の事項別明細書につきましては、省略をさせていただきますので、御了承願います。

議案第1号を御覧ください。

議案第1号、令和3年度上富良野町一般会計補正予算(第13号)。

令和3年度上富良野町の一般会計の補正予算(第13号)は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)。

第1条、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額、並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

(繰越明許費の補正)。

第2条、繰越明許費の追加は、「第2表 繰越明許費補正」による。

1ページをお開きください。

第1表につきましては、款ごとの名称と補正額のみ申し上げます。

第1表、歳入歳出予算補正。

1、歳出。

3款民生費、248万6,000円。

12款予備費、248万6,000円の減。

歳出合計0円。

2ページを御覧ください。

第2表、繰越明許費についてですが、前段の概要で申し上げました、保健福祉総合センター、ボイラー更新にかかる実施設計については、早期に事業開始に着手しますが、その完了については、翌年度になることから、繰越明許費の設定をするものであります。

以上で議案第1号令和3年度上富良野町一般会計補正予算(第13号)の説明といたします。

御審議いただき、議決くださいますようお願い申し上げます。

**○議長(村上和子君)** これをもって提案理由の説明を終わります。

これから議案第1号について質疑に入ります。

質疑ございますか。

**○議長(村上和子君)** 7番米沢義英君。

**○7番(米沢義英君)** お伺いいたします。この事業費、実施設計費というふうに書いてありますが、これの人件費等の内訳等があるかというふうに思いますが、この点お願いいたします。

2点目には、ヒートポンプ等も従来の想定していたかというふうに思います。その対比で言えば今、脱炭素社会という形の中で削減を町の計画でもうたわれております。ヒートポンプと比べて、こういった新たな設置されようとする内容はまだわかりませんが、どういう削減目標、量が達成されるのか。量がそういう機種を選ぶことが非常に重要だというふうに思いますがその点確認いたします。

3つ目にお伺いしたいのは、これは急に出てきたような感じで、以前からおそらく不具合があったのかなというふうに思いますが、この点はどうだったのでしょうか。合わせてこれは新年度予算に計上すべきものでもあるような気がしますが。不具合があるということですから、計画的に年次的にやるということも大切だというふうに思いますが、その点。それと、他の施設等においても、おそらく年次計画等に基づいて老朽化しているボイラー等があるかというふうに思いますが、こういうものとの関連性、計画性というのがちょっと見えないのですが、この点、今後更新されようとするもの等についてはきっちりとした計画を持っておられると思いますので、どのよう

になっているのか、この点お伺いしたいというふうに思います。

**○議長(村上和子君)** 保健福祉課長。

**○保健福祉課長(鈴木真弓君)** 7番米沢議員の4点の御質問のうち、1から3点目までを私の方から御説明申し上げます。

1点目の実施設計費に関わる、今回の補正予算の額に対する設置費にかかる人件費でございますが、1人区あたり単価を算定し、時間数にしまして、217時間と延べ日数を見込んだところでございます。合わせましてその直接実施設計に関わる人件費に対しまして、諸経費、あと技術経費も算定をしまして、今回この概算の実実施設計費として予算を計上させていただいております。

次に、ヒートポンプに対しての今回の機種の関係でございますが、町では、ただいま町長もあげております脱炭素に向けた計画について、検討をするように指示を受けているところでございますが、まず、かみんのボイラーにつきましては、令和元年から建設15年目を迎えた頃から、実はそれまでも修繕費がかなりかかっておりまして、大体、年平均約30万円からと多いときでは60万円を超える修繕をかけてきた経過がございます。すでにこのボイラーにつきましては、15年ということで、部品等の一部、物がもう調達ができないよということで、業者の方からも毎年点検では御指摘をいただいていたところから、令和元年度にはヒートポンプの調査も踏まえて検討を進めてきたところでございます。その関係で、今回以前からの修繕に対応する整備とあわせまして、この令和元年度にヒートポンプの調査をし、なおかつ2年、3年で令和2年の2月26日に町の方に正式にこのヒートポンプに関わる報告をいただきましたので、実際には令和2年度と3年度かけまして、コスト計算については検討を重ねたところでございます。実際にこのヒートポンプに対しての対比としましては、脱炭素ということで、効果としましては、やはり重油ボイラーを焚くよりは、ヒートポンプの方が脱炭素としての数値は、効果があるという報告はいただいておりますが、脱炭素だけではなくて、これからかかる整備費、なおかつ実施に係る施工費、それに関わる燃料費、あと電気代も実は様々な環境燃料を使ったとしても、灯油、重油、それにかかる電気料も勘案しましてコスト計算をいたしましたところ、ヒートポンプにつきましても、ヒートポンプで全てのボイラー機能を備えることが不可能でありますので、やはりヒートポンプと、この給湯ボイラーを2基のうち1基を備え付けるとなると、やはりその更新もずっとこれから必要になることから換算しますと、よく、そこではコストとしましては、多額の費用が、町としては見込まれることから脱炭素と

しては必要なエネルギーだとは検証したんですが、今回はこの2基については、このボイラーの2基を更新することが、町としては最善の策だというふうに考えたところでございます。

すみません、先ほどちょっと3点目の不測に生じたような内容につきましては先ほど申し上げたように、年単位にしまして修繕費につきましては、約20万円からその年によっては60万円以上の修繕費をかけてきたところでございます。

以上です。

**○総務課長(宮下正美君)** 7番米沢議員からありましたボイラーの更新に関わります、かみん以外のスケジュールの関係と、あと他施設の部分という御質問につきまして私の方から答えさせていただきたいと思っております。

まず、新年度ではないかということでございますが、先ほどちょっと全体でも概要で申し上げますが、今回の部分につきましては、更新に特別調整交付金を活用するという関係と、あと、かみんにつきましては通常、風呂とプールも通常利用をさしていただいておりますので、更新できる期間がどうしても必要になる。それに合わせますと、新年度入りまして早々に、事業申請をして着手しないと暖房の必要な時期まで更新が終わらないというスケジュール感がありましたので、大変申し訳ないんですが、整備費としては新年度の予算の中に計上させていただいております、その中で御議論いただくことにしておりますが、それに関わる実施設計につきまして今回のスケジュール関係上、補正ということをお願いをしたいというところでございます。

あと他の施設のボイラーの関係でございますが、こちらにつきましては、多くの施設があります。

ただ、ここ最近繰り返しておりましたがすでに直近で必要だったものがいわゆる役場庁舎、30年間つけていなかったこの前改修させていただきました。あと、ハイツの方も先日改修をさせていただきましたので、ここ数年来で改修しなければならぬ施設で残っていたのがこのかみんの施設ということで、こちらにつきましては、壊れたときから対応すればいいという議論もちょっとあるのですけれども、やはり普段使われている施設ですので壊れて直すとなりますと半年間、止めるとかってなりますので、いわゆる他施設よりはいわゆる予防的に壊れる前に回収したいということで今回このタイミングを見て、ちょうど調整交付金の玉としても使えるということでございましたのでこのタイミングで開始をさせていただきたいということで今回お願いをしているところでございますので、直近で言いますとこのかみんのボイラーを今回やるとしばらくボイラーの更新というのは今のところないの

かなというふうに予定しております。

以上です。

**○議長(村上和子君)** 他ございますか。

なければ質疑を終了いたします。

これから議案第1号の討論を行います。討論ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

**○議長(村上和子君)** 討論なしと認めます。

これから議案第1号を採決いたします。

本件は原案のとおり決定することに賛成の方は御起立願います。

(賛成者起立)

**○議長(村上和子君)** 起立多数であります。

よって、令和3年度上富良野町一般会計補正予算(第13号)は原案のとおり可決されました。

#### ◎日程第4 議案第2号

**○議長(村上和子君)** 日程第4 議案第2号南部地区土砂流出対策工事(ベベルイ川)(R3国債)請負契約の締結についてを議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

建設水道課土木建設班主幹。

**○建設水道課土木建設班主幹(菊地 敏君)** ただいま上程いただきました議案第2号南部地区土砂流出対策工事(ベベルイ川)(R3国債)請負契約締結の件につきまして、提案理由の御説明を申し上げます。

本事業は、防衛省の委託工事により、平成28年度に発生いたしました、集中豪雨により演習場内のベベルイ川が被災し、土砂が流出したため、護岸工及び護床工と魚道工の復旧を行う工事で、平成29年より継続実施しており、工事の内容といたしましては、流路工75.19メートル、支線排水路溪流工708.1メートルとなっております。入札に当たりましては、去る2月4日に事後審査型一般競争入札を行い、町内業者2社を含む3社で入札を行った結果、株式会社アラタ工業が1億4,255万円で落札し、消費税を加算いたしまして、本議案の1億5,680万5,000円となっております。参考までに2番札は高橋建設株式会社の1億4,400万円でした。

以下、議案を朗読し、提案理由の説明にかえさせていただきます。

議案第2号南部地区土砂流出対策工事(ベベルイ川)(R3国債)請負契約の締結について。

南部地区土砂流出対策工事(ベベルイ川)(R3国債)の請負契約を、次により締結するため、議会の議決に付す

べき契約および財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により議会の議決を求める。

記。

1、契約の目的、南部地区土砂流出対策工事（ベベルイ川）（R3国債）

2、契約の方法、一般競争入札による。

3、契約の金額、1億5,680万5,000円。

4、契約の相手方、空知郡上富良野町北町2丁目、株式会社アラタ工業 代表取締役、荒田陽史。

5、工期、契約日から令和5年1月31日。

令和4年2月14日提出。

上富良野町長 斉藤繁。

以上、議案第2号南部地区土砂流出対策工事（ベベルイ川）（R3国債）請負契約締結の件についての説明といたします。

御審議いただきまして、議決くださいますようお願い申し上げます。

**○議長（村上和子君）** これより議案第2号について質疑に入ります。

（「なし」と呼ぶ者あり）

**○議長（村上和子君）** なければ質疑を終了いたします。

これから討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

**○議長（村上和子君）** ないようですので、これをもって討論を終了いたします。

これから議案第2号を採決いたします。

本件は、原案のとおり決定することに賛成の方は、御起立願います。

（賛成者起立）

**○議長（村上和子君）** 起立多数であります。

よって、議案第2号南部地区土砂流出対策工事（ベベルイ川）（R3国債）請負契約の締結については、原案のとおり可決されました。

よって、仮議長の選任を議長にすることに決定いたしました。

---

### ◎閉会宣告

**○議長（村上和子君）** 以上をもって、本臨時会に付議された案件の審議は全部終了いたしました。

これにて、令和4年第2回上富良野町議会臨時会を閉会といたします。

10時22分 閉会

---

### ◎日程第5 仮議長の選任を議長に 委任することについて

**○議長（村上和子君）** 日程第5 仮議長の選任を議長に委任することについてを議題といたします。

お諮りいたします。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う不測の事態に備えるため、地方自治法第106条第3項の規定により、仮議長の選任を議長に委任願いたいと思います。

これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

**○議長（村上和子君）** 御異議なしと認めます。



上記会議の経過は、議会事務局の調製したものであるが、その内容の正確なる事を証するため、ここに署名する。

令和4年2月14日

上富良野町議会議長 村上 和子

署名議員 小田島 久尚

署名議員 岡本 康裕